## 新規 認定ログビルダー資格試験の実施案内

令和6年1月15日 一般社団法人 日本ログハウス協会

一般社団法人 日本ログハウス協会では、ログハウス部材の加工、建築技能の向上を図り、ログハウス の品質を高め、ログハウス関連産業の健全な発展に資するため「認定ログビルダー」制度を定めています。

「認定ログビルダー」とは、ログハウス建築業務に従事する者が、ログハウス協会が行う「資格検定試験」に合格し、登録料を納付して「認定ログビルダー名簿」に登録された者で、「認定ログビルダー」には「認定ログビルダー証」が交付されます。

また、この登録の有効期間は5年間で、登録の更新を受けなければ失効します。偽り、その他不正な手段により資格を取得した者「認定ログビルダー」としての品位を著しく傷つけた者は、資格が取り消されます。

認定ログビルダーは、CCUS (建設キャリアップシステム) 資格制度のレベル3 (シルバーカード) 認定の保有資格の条件になっています。さらに、今回の講義内容のうち登録基幹技能者 (安全管理等) の知識については、レベル3 取得後を見据え、CCUS 資格制度のレベル4 (ゴールドカード) 取得講習会の内容に準じたもので、レベル4取得の準備講習になります。

(CCUS 等の詳細は別添資料を参照)

- このたび、下記により「認定ログビルダー」の新規認定のための試験を行います。
  - ○受験資格

「ログハウスの建築業務について、2年以上の実務経験を有する者」

〇試験区分

次の2部門があります。

- \*「マシンカット部門」加工されたログ材の組み立て(マシンカットログ)
- \*「ハンドカット部門」チェンソーによるログ部材の加工及び組み立て (ハンドカットログ)

受験を申し込まれる方は、下記に留意の上、(別紙1)「認定ログビルダー試験事前申込用紙」に記入し、**令和6年2月5日(月)「必着」**までに、FAX 又はメールにて「ログハウス協会事務局」にお知らせ下さい。

おた、(別紙2) の「認定ログビルダー資格検定試験申込書」については、<u>郵送にて令和 6 年 2</u>月 9 日 (金)「必着」
までにログハウス協会事務局まで送付願います(なお、郵送は普通郵便で 2 ~3 日を要します)。

1. 開催日 令和6年2月16日(金)~2月17日(土)

及び日程 2月16日(金):13時00分 ~ 17時45分予定(講義、筆記試験) 2月17日(土):8時30分 ~ 12時00分予定(実技試験)

- 2. 会 場
  - (1)集合場所 Log&Country 株式会社 資材センター

〒350-1243 埼玉県日高市新堀 329 TEL: 042-985-3469

- (2)筆記試験会場 同上
- (3)実技試験会場 同上 駐車場あり
- 3. 宿 泊 マロウドイン飯能 TEL 042-974-4000 ビジネスホテルおがわ TEL 042-974-2432 ホテル・ヘリテイジ飯能 sta TEL 042-975-1313

飯能第一ホテル TEL 0429-72-1212

※日高市内にはホテルがございません。上記ホテルは会場から 20 分程度の場所に ございます。宿泊の予約(ネット予約も可)は、各自でお願いします。

- 4. 試験内容 講義(筆記試験)と実技試験(ログスクールではありません)
- (1)講義内容及び筆記試験科目
  - ① 建築施工管理に関する知識
  - ② ログハウスの建築法令に関する知識
  - ③ 労働安全に関する知識
  - ④ 木材の性質に関する知識
  - ⑤ 登録基幹技能者(安全管理等)に関する知識 CCUS 資格制度のレベル4(ゴールドカード)取得に向けた講義
  - (2) 実技試験内容

「マシンカット部門」加工されたログ部材の組み立て

「ハンドカット部門」チェンソーによるログ部材の加工

(注)ハンドカット部門の受験者は、チェンソー、スクライバー等の機材等を持参すること。 なお、有償で貸し出しも行っているので、希望者は「認定ログビルダー試験申込通知用紙」に 記載すること。 5. 受験料(税込): 振込(資格試験実施前に、こちらから連絡予定)

\*正会員(従業員を含む)マシンカット部門 13,200円/1名 但し、ハンドカット部門は 22,000円/1名 \*正会員以外の会員(従業員を含む)マシンカット部門 27,500円/1名 但し、ハンドカット部門は 38,500円/1名 \*会員外マシンカット部門 38,500円/1名 但し、ハンドカット部門は 49,500円/1名

6. 登録料(税込): 振込(試験実施後に結果に合わせて連絡予定)

\*正会員(従業員を含む) 3,300 円/1名 \*正会員以外の会員(従業員を含む) 4,400 円/1名 \*会員外 5,500 円/1名

7. テキスト代(税込): 当日配布、振込(受験料の振込に合わせて連絡予定)

(1)登録基幹技能者共通テキスト(第5版) 1,350円

(2)登録建築大工基幹技能者テキスト 2,020 円

※(2)のテキストについては、現在改訂中で7月ごろ発刊予定なので、発刊次第、後日郵送します。このため、郵送料370円込みの価格になっています。

8. ハンドカット部門受験者の特例

ハンドカット部門を受験し、各部門共通の試験に合格した者が、ハンドカット部門の実技試験に不合格となった場合は、マシンカット部門の資格は付与する。

### ■申込書送付先■

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-2-19 アドレスビル 1 階 一般社団法人 日本ログハウス協会事務局 あてTEL: 03-3588-8808 FAX:03-3588-8829

E-メール: info@loghouse.jpn.com

## 認定ログビルダー試験事前申込用紙

		心たロノレル	<b>*</b>		39 TH KLIT	3 mV		
		FAX: 03-3588-8829						
					E-メール	: info@loghous	se.jpn.co	m
				一般社団	法人 日本	ログハウス協会	事務局	行
						令和6年	月	日
1.	受験者氏名·年	三歯令						
			フリス					
		-	氏	名				
						(	j	裁)
2.	経験年数			_				
				年				
_	<i>\</i> ≥=r -	_						
3.	住所	Γ						
4	<b>正是</b> 合针夕(	(正会員·正会員以タ	<u>ا</u> ک. له	ᆲᄊᆝᆂᄱᆂ	7. 西日二〇年	. <del></del>		
4.		·正云貝·正云貝以タ 社名:	广云月	<b>ミクト</b> /談ヨ96	9月日に〇日	で記入		
	<b>조</b>	1141:						
5.	連絡先							
0.		EL:						
	FAX:							
		ール :						
6.	受験部門(該)	当欄に○印を記入し	て下さ	(I)				
	1.	マシンカット部門	月					
	2.	ハンドカット部門	<b></b>					
7.1	貸与希望機材(	(有償·税込)支払は -						
		1. チェンソー(				スクライバー(3		)
		3. 曲面カンナ・	(無料	ł)	4.	ヘルメット(1,00	00円)	

# 認定ログビルダー資格検定試験申込書

写真貼付 3cm×4cm

令和6年 月 日 一般社団法人 日本ログハウス協会 会長 喜畑 隆之 様

申込者氏名

(ET)

下記により受験の申込みをいたします。

※ 合否等の連絡に使うため、メールアドレスの記入は必須です。

試験区分	1.マシンカット部門	2.ハンド	カット部門		該当3	する項目にOF	巾を記入
フリガナ 氏 名			生年月日 昭 – 平	年	月	日(	歳)
会員の内外	1.正会員 2.正会員	以外	3.会員外		該当す	る項目に〇印	を記入
連絡先住所	会社名 住所 〒			TEL: FAX: E-メー			
是相见正//	自宅住所			TEL: FAX: E-メー			
資格名 *資格者証の写し を添付	1. 一級 又は 二級建 3. 1級 又は 2級建業			建築士			
実務経験(年)	建築実務経験の内容を具体的に記え						

### 認定ログビルダー試験日程表、服装について

#### 1. 日 程

令和6年2月16日(金)

12:30~ Log & Country 株式会社 資材センター

(筆記試験会場も同じ)

13:00 講義(約3時間)

主催者挨拶(5分)

①建築施工管理(20分)

②ログハウスの建築法令(20分)

③労働安全(20分)

④木材の性質(20分)

⑤登録基幹技能者(80分)

※各講義終了後に、約10分の休憩があります。

16:45 筆記試験(45分)

17:45 宿泊先へ移動

18:30 チェックイン後、交流会の開催を予定

令和6年2月17日(土)

8:00~ 宿泊先 出発

移動方法 各自

8:30 実技試験会場着(Log&Country 株式会社 資材センター)

8:40 実技試験方法、注意事項の説明

マシンカット部門(技術委員会)

ハンドカット部門(技術委員会)

9:00~ 実技試験開始

12:00 実技試験終了

12:15 試験終了後、解散(予定)

#### 2. 実技試験時の服装、保護具等について

実技試験時の服装、保護具等は、採点の対象となりますので、下表を参考にして下さい。

	服装	保護具等
ハンドカット	袖締まりのよい長袖の上着及	①保護帽(ヘルメット)、②安全衛生に配慮した手袋、
部門	び裾締まりのよい長ズボン	③保護部材の入った安全靴又は同等の性能を有するも
		の、④保護部材の入った防護ズボン又は同等以上の性 能
		を有するも、⑤耳覆い等の防音具、⑥保護メガネ等
マシンカット	袖締まりのよい長袖の上着及	①保護帽(ヘルメット)、②安全等に配慮した手袋、③
部門	び裾締まりのよい長ズボン	保護部材の入った安全靴又は同等の性能を有するもの

<sup>\*</sup>ハンドカット部門の⑤、⑥については、装備することがより望ましい保護具とします。